



自己申告・家族申告 プログラム導入の流れ

1 導入プログラムの選択

会員管理システム等と照らし合わせてどのプログラムが導入可能かをチェックしましょう。

会員管理システムで
得られる情報をチェック

会員管理システムで
使用金額や**入店回数**を調べることが…



できる場合

下記の①②③④の導入が可能

できない場合

下記の③④の導入が可能

自己申告・家族申告プログラム



① 上限金額
(1日単位)



② 上限回数
(1ヵ月単位)



③ 上限時間
(1日単位)



④ 入店制限
※

※入店制限には、自己申告・家族申告(同意書あり)・家族申告(同意書なし)があります。

重要

上限時間と入店制限は
会員管理システムがなくても
どのホールでも導入可能



2 プログラム導入の準備

ポスター等で店内外での告知準備を整え、プログラム申込書の説明や必須事項なども確認しておきましょう。

主な準備項目

- ポスターや申込書等ツール
- 運用担当者の指定
- 会員管理システムの設定



重要 ステッカーとポスターは店内に必ず掲示



ポスターデータ等は各ホール関連団体の組合員・会員専用サイトからダウンロード可能

ポスター

自己申告・家族申告プログラム
のめり込みを抑制したいお客様をサポートします！

自己申告プログラム

1日の遊技金額 1ヶ月の来店回数 1日の遊技時間 入店制限

お客様のご希望により、遊技金額、来店回数、遊技時間のうちから遊技金額、来店回数については、その上限設定値を超えた場合、遊技時間については、当日、申込み時間に達したとき、お知らせします。

▶ 申込書を提出 ▶ 利用上限に到達

入店制限
お客様ご自身が入店をしないことを宣言していただき、もし当店へ促すお声をかけるプログラムです。

家族申告プログラム(入店制限)
ご家族からの申込みでお客様(本人)の入店制限をします。このプログラムでは、申込みにあたりお客様(本人)の「同意書あり」「同意書なし」の2種類があります。もし当店への入店を発見した場合、スタッフが過店を促すお声をかけます。

▶ 申込書を提出 ▶ 利用上限に到達 ▶ スタッフからお知らせ

遊技時間
お客様のご希望により、1日の遊技上限時間をお申込みいただき、当日、申込み時間に達したとき、お知らせするサービスです。

▶ 申込書を提出 ▶ 申込時間に到達 ▶ スタッフからお知らせ

入店制限
お客様ご自身が入店をしないことを宣言していただき、もし当店への入店を発見した場合、スタッフが過店を促すお声をかけるプログラムです。

家族申告プログラム(入店制限)
ご家族からの申込みでお客様(本人)の入店制限をします。このプログラムでは、申込みにあたりお客様(本人)の「同意書あり」「同意書なし」の2種類があります。もし当店への入店を発見した場合、スタッフが過店を促すお声をかけます。

▶ 申込書を提出 ▶ 利用上限に到達 ▶ スタッフからお知らせ

のめり込みを抑制したいお客様をサポートします！
パチンコ・パチスロは 適度に楽しむ遊びです。

金額・回数なしバージョン→

リーフレット

のめり込みを抑制したいお客様をサポートします！

自己申告・家族申告プログラムご利用案内
～安心して楽しく遊びいただくために～

上手にコントロールして遊みましょう！
◆パチンコ・パチスロを適度に楽しみたいお客様
◆ご予算や回数、時間を決めて遊びたいお客様 ◆のめり込みを抑制したいお客様

自己申告プログラム(上限金額、回数、時間)
自己申告プログラムは、依存(のめり込み)問題を抱えていると思われるお客様をサポートする仕組みです。お客様が1日に使用する上限金額または1ヶ月の来店回数をお申込みいただき、その上限値を超えた場合、翌来店日にスタッフがお知らせします。また、遊技時間については、ご希望の時間に達したら、お客様にお知らせするプログラムです。

自己申告プログラム(入店制限)
お客様ご自身がパチンコ・パチスロをしないことを宣言する申込書を提出し、お客様の入店を発見した場合、スタッフが過店を促すお声をかけます。

家族申告プログラム(入店制限)
お客様の遊技を制限したいと願っているご家族が、本人に代わって申込みにあたり、お客様(本人)の同意書が必要なタイプと、同意書不要タイプがあります。お客様(本人)の同意書が必要なタイプは、お客様(本人)の同意書がない場合、スタッフが過店を促すお声をかけます。

運用分類	自己申告プログラム			家族申告プログラム		
プログラム項目	1日の遊技金額	1ヶ月の来店回数	1日の遊技時間	入店制限	入店制限(「同意書あり」と「同意書なし」の2種類)	入店制限(「同意書あり」と「同意書なし」の2種類)
告知方法	翌来店日にお声かけ	翌来店日にお声かけ	予定時間に電話等	入店発見時にスタッフがお声かけ	入店発見時にスタッフがお声かけ	入店発見時にスタッフがお声かけ

申込方法

- 1 所定の申込書に必要事項を記入
- 2 申込書に顔写真を貼付
- 3 本人確認ができるものと申込書をカウンターに

金額・回数なしバージョン→



③ 上限金額の運用の流れ

1. 申込書で上限金額を受付 **重要1**

2. 閉店後に対象者の情報を
チェック **重要2**



3. 上限に達した場合は翌来店日に告知

有効期間 ・1年間（直近の来店から3カ月間来店されなかった場合は無効にできる）

重要1

上限金額は非会員での把握が難しいため申込み相談があった場合は会員登録を薦める



重要2

会員管理システム等で申込者の使用金額を照会・登録するマニュアルがあると便利





4 上限回数への運用の流れ

1. 申込書で上限回数を受付 **重要1**

2. 閉店後に対象者の情報を
チェック **重要2**



3. 上限に達した場合は翌来店日に告知

有効期間 ・1年間（直近の来店から3カ月間来店されなかった場合は無効にできる）

重要1

上限回数は非会員での把握が難しいため申込み相談があった場合は会員登録を薦める



重要2

会員管理システム等で申込者の来店状況を確認して1カ月の来店回数がかかるように記録に残す





5 上限時間の運用の流れ

1. 申込書を受付

2. 来店の都度その日の上限時間を申告

重要1

3. 申告時間に達した場合は申込者が
選択した方法（電話or声かけor
店内アナウンス）で告知

重要2

（複数選択可）



有効期間

・1年間（当日の上限時間申告が3カ月間
されなかった場合は無効にできる）

重要1

来店の都度
「上限時間・告知時刻申告リスト」に
その日の上限時間と告知を
実施する時刻を申告してもらおう



重要2

申告時間前に退店する場合は
スタッフに伝えて
キャンセルしてもらおう

帰ります





6 入店制限の運用の流れ

※入店制限には、自己申告・家族申告(同意書あり)・家族申告(同意書なし)があります。

1. 本人または家族が申込書を提出

重要1

2. 顔写真を共有して店内見回りや防犯カメラ等で確認



3. 入店確認時は退店を促す

4. 家族申告の場合は申告した家族に連絡

有効期間 ・1年間

重要1

対象者が貯玉会員の場合は
会員カードの利用を停止する



7 プログラム導入開始の報告

プログラム導入開始後は、各ホール関連団体の組合員・会員専用サイトにある
「自己申告・家族申告プログラムホール向け専用ページ」からWEB申請する。

※ご不明な点は、所属の各ホール関連団体にご連絡ください。